

不動産投資信託証券発行者名
産業ファンド投資法人 (コード番号3249)
代表者名 執行役員 本多邦美
URL : <https://www.iif-reit.com/>

資産運用会社名
株式会社KJRマネジメント
代表者名 代表取締役社長 鈴木直樹
問合せ先 執行役員インダストリアル本部長 上田英彦
TEL : 03-5293-7091

2022年7月6日及び2022年7月20日付で公表した プレスリリースの補足資料

2022年7月6日付「国内不動産信託受益権の譲渡に関するお知らせ【IIF大阪南港ITソリューションセンター】」

2022年7月20日付「国内不動産信託受益権の譲渡に関するお知らせ【IIF印西ロジスティクスセンター】」

2022年7月20日付「2022年7月期（第30期）の運用状況及び分配金の予想の修正並びに2023年1月期（第31期）の運用状況及び分配金の予想の修正に関するお知らせ」



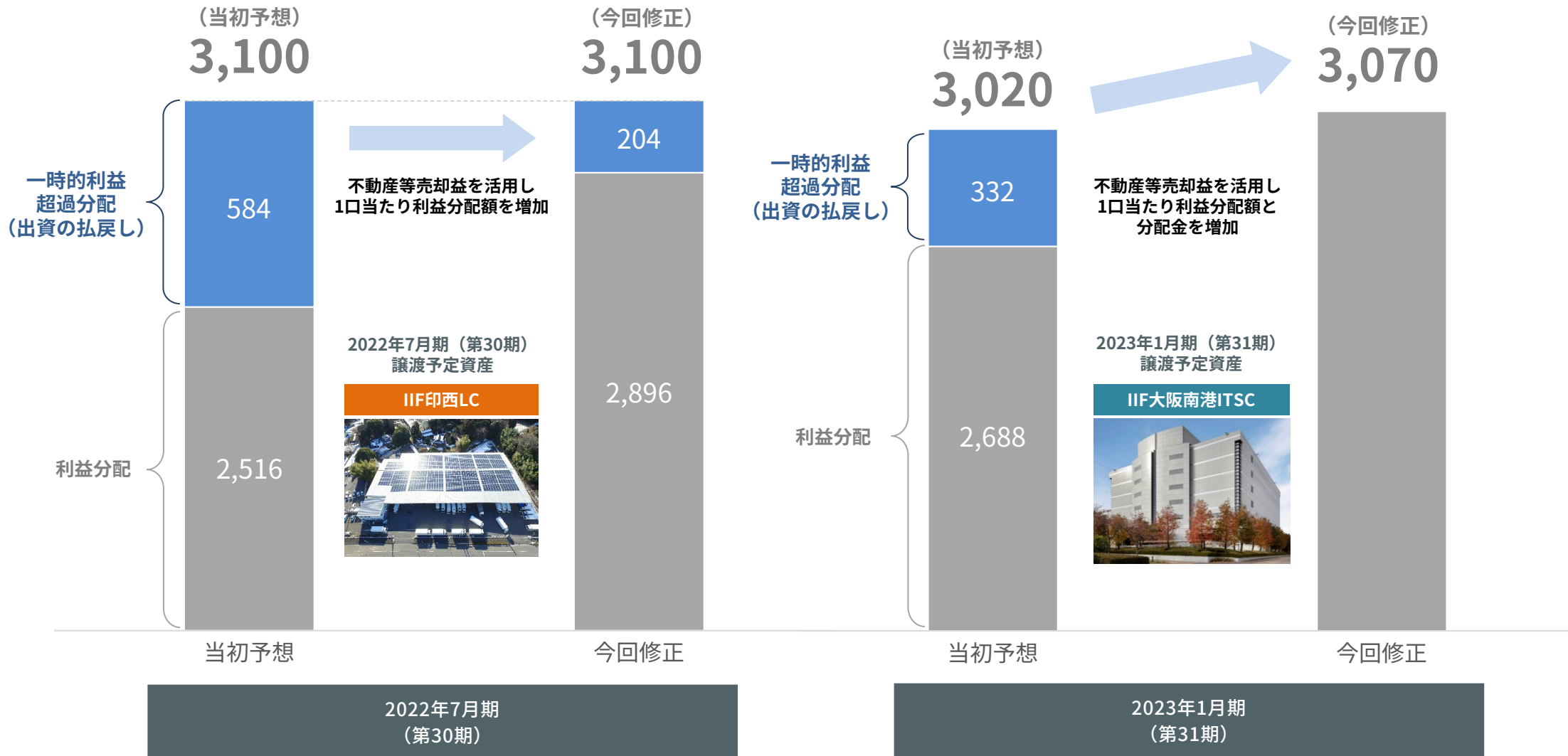
証券コード

3249

2022年7月期（第30期）及び2023年1月期（第31期）の予想分配金の推移

■ 不動産等売却益を活用し、1口当たり利益分配額及び分配金の向上を企図

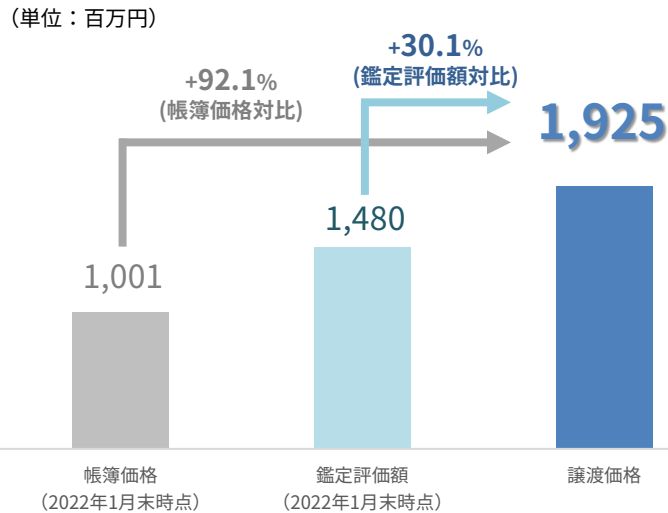
(単位：円/口)



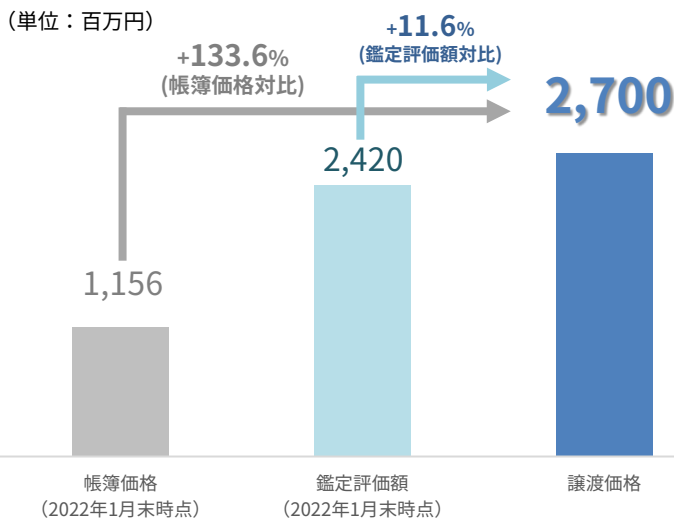
今回の物件譲渡の概要

■ 好調な不動産の売買市場を捉え、帳簿価格・鑑定評価額を大きく上回る価格で譲渡し、含み益を実現しつつ手元資金を確保

IIF印西ロジスティクスセンター



IIF大阪南港ITソリューションセンター



今回の物件譲渡により発生する想定手元資金

IIF印西LC 売却残代金 (注1)	約10億円
IIF大阪南港ITSC 売却残代金 (注1)	約11億円
一時的利益超過分配減額相当分 (注2)	約15億円
想定手元資金合計	約36億円

**手元資金は新規取得や、
将来の分配金水準安定化のために活用**

- P.2 (注1) 「売却残代金」は、各譲渡予定資産の2022年1月末時点の帳簿価格を記載しており、譲渡に伴い発生する敷金返還による影響額は考慮していません。
- (注2) 「一時的利益超過分配減額相当分」は、2022年7月期（第30期）及び2023年1月期（第31期）の1口当たり一時的利益超過分配金額における当初予想金額と今回予想金額との差額（第30期：380円、第31期：332円）の合計額と、本書の日付現在における発行済投資口数 2,070,016口を基に試算した数字を記載しています。

産業ファンド投資法人

- 本資料には、将来的な業績、計画、経営目標・戦略などが記載されている場合があります。これらの将来に関する記述は、将来の出来事や事業環境の傾向に関する現時点での仮定・前提によるものですが、これらの仮定・前提は正しいとは限りません。実際の結果は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 特に断りのない場合、本資料は日本における会計方針に基づいて作成されています。
- 本資料は、2022年7月6日及び2022年7月20日付で公表したプレスリリースに関する資料であって、本投資法人の投資証券の取得その他金融商品取引契約の締結の勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。
- 本投資法人は、価格変動を伴う不動産及びその関連資産に投資を行う公募不動産投資法人（J-REIT）であり、経済情勢、金利情勢、投資口に対する需給状況、不動産市況、運用する不動産の価格や賃料収入の変動、災害及び本投資法人の財務状態の悪化等により、投資口の市場価格が下落又は分配金の額が減少し、投資主が損失を被る場合があります。詳しくは本投資法人の有価証券報告書に記載の「投資リスク」をご覧ください。

資産運用会社：株式会社KJRマネジメント

（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第403号、一般社団法人投資信託協会会員）